

2022年10月2日(日)  
SUPER GT 第7戦 決勝  
オートポリス

決勝結果

13位

決勝概要

- ・快晴のもと、スタートドライバーの大津はタイヤのピックアップに苦しみながらもポジションキープで担当ステントを走り切る
- ・ドライバー交代後、伊沢も大津と同じくピックアップに悩まされながら12位フィニッシュ

コメント

総監督：中嶋 悟

「厳しいレースでした。前半は何とかポジションをキープしながら走りましたが、後半はタイヤの選択がよくなかったようで、最後まで苦しい走りになってしまいました。予想通りにオートポリスはタイヤに厳しかったわけですが、どうすることもできず悔しい内容となりました。残るは最終戦のみとなってしまいました。力を出し切って、いいレースで今シーズンを締めくくれるように、今から早速とりかかっています。今大会もたくさんのご声援をありがとうございました」

伊沢 拓也

「ロングステントのなかで、なんとか粘っていきこうと走りましたが、ピックアップ

が出てしまいどうすることもできませんでした。もっとなにか、自分にできることはなかつたろうかとも思いますが、下ばかり向いていても仕方ないので、前を見て、残る最終戦をいい形で締めくくれるようにしたいです」

大津 弘樹

「僕のステイントはもっと引っ張りたかったのですが、ピックアップが激しくてペースを上げられず、早めにピットに入ることになりました。タイヤを変えたセカンドステイントもピックアップに悩まされ、課題の残るレースになりました。なんとか最終戦は今回の内容を挽回できるよう頑張ります」

※次戦は 11 月 5 日・6 日にモビリティリゾートもてぎで行なわれます。